

赤い羽根の力

第七話 平本 龍之介



最初の募金活動は戦後、主に戦争孤児のために行われた。

約6億円集まった。



募金活動は現在も続いている。

74周年を迎えた



地域で行われている福祉活動に

役立てられている



笑顔のある未来を

共に作ろう

市社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金を活用し、市内の生活困窮者支援団体や外国人留学生を受け入れている学校等(13団体)に対して、お米2800kgや缶詰、カップ麺などの食糧支援を行いました。また、子ども食堂等(9団体)に対して、お米900kgを提供しました。後日、食糧を受け取ったボランティア団体『ボナペティ』

新型コロナウイルス感染症の影響により仕事を失ったり、収入が減少するなどして、生活に困っている方が久留米市内でも増えています。

緊急食糧支援を行いました



ボナペティ佐藤代表(写真:左)

から、「早速、必要な方に配布しました。子どもが家に居る時間が増えて、米が足りていない家庭も多く、皆さん喜んでいました。」とお声をいただきました。市社会福祉協議会では、市内の生活困窮者支援団体等と連携し、今後も継続した支援を目指します。

募金の詳しい使いみちを Webで公開

赤い羽根データベース「はねっと」

<https://hanett.akaihane.or.jp>

「久留米市支会」はこちら→



【問合わせ】
福岡県共同募金会 久留米市支会
TEL0942・34・3035(代表:市社協)
FAX0942・34・3090
久留米市長門石1丁目1番34号
市総合福祉センター
(市社会福祉協議会内)



食糧支援物資の品々

歳末たすけあい募金にご協力いただきました



久留米市佛教会様
10年以上にわたり、ご寄付をいただいています

「くるめ福祉」アンケート 次の質問にお答えください。

- 【質問】①どの記事が一番印象に残りましたか？
②こんな記事があったらいいなと思うものはありますか？
③コロナ禍での活動や工夫などがあれば教えてください。
④その他、何かご意見があればお寄せください。

アンケートをお寄せいただいた人の中から抽選で5名様に500円分のクオカードを差し上げます。なお、当選者の発表は、クオカードの発送をもって代えさせていただきます。



【送付締切】4月30日(金)必着 【送付方法】住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵便又はメールでお寄せください。
【送付先】(郵便)〒830-0027 久留米市長門石1丁目1番34号 (メール)題名に「くるめ福祉広報係」と記載
久留米市社会福祉協議会 「くるめ福祉広報係」宛 アドレス heartful@kumin.ne.jp